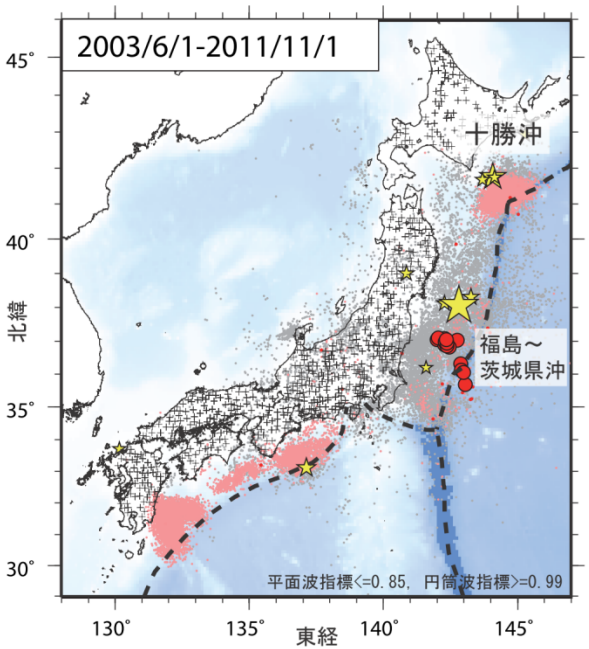
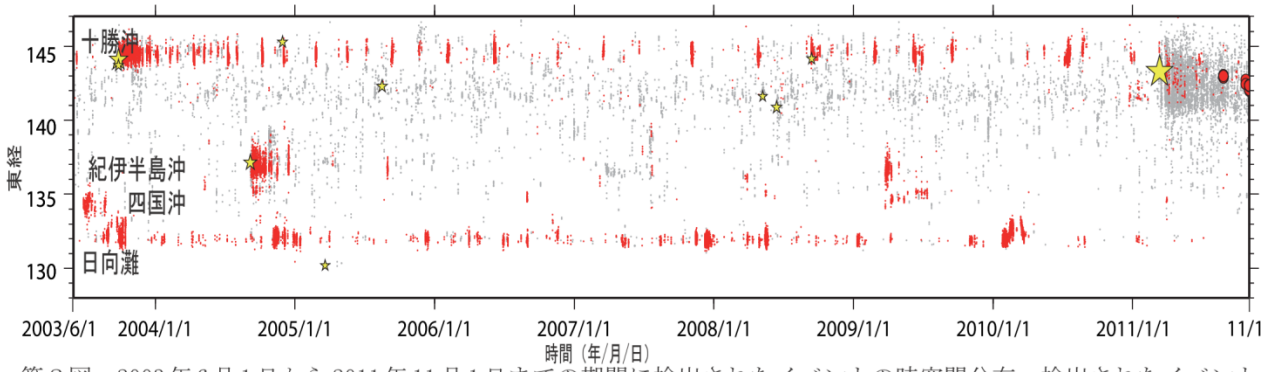
日本周辺における浅部超低周波地震活動（2011 年 8 月～ 10 月）

防災科学技術研究所

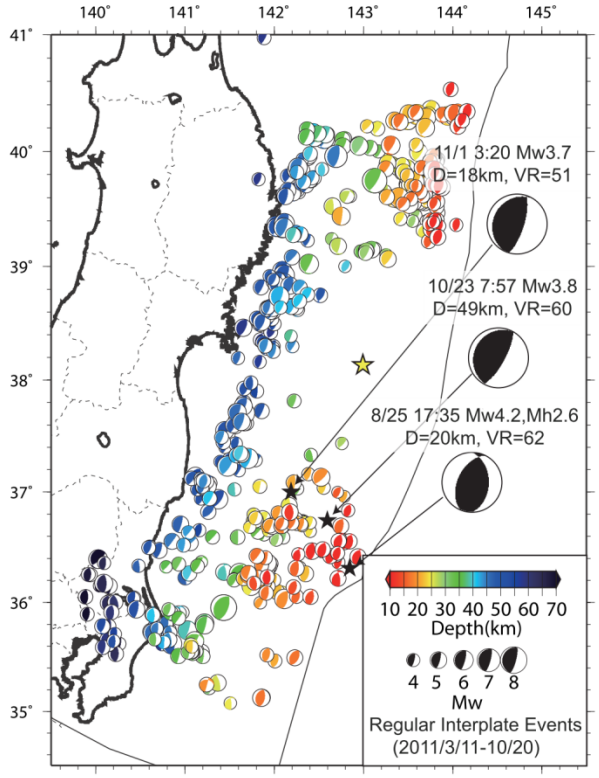
- 期間内に解析対象領域内で目立った超低周波地震活動は検出されず.
- 単発的に発生する超低周波地震を福島～茨城県沖で検出.
- 十勝沖でも掲載基準に達しない超低周波地震を検出.



第１図．2003 年 6 月 1 日から 2011 年 11 月 1 日までの期間にアレイ解析によって検出されたイベントの震央分布．検出イベントを防災科研 Hi-net の手動，または自動験測震源と照合し，対応する地震が見出されたイベントを灰色で，それ以外を桃色（2011 年 7 月 31 日以前），および赤色（8 月 1 日以降）の点でそれぞれ示す．これらは主として周期 10 秒以上に卓越する超低周波地震を表すが，東北地方太平洋沖地震の発生以降は，除去しきれない通常の地震を多数含む．目視確認を経た福島～茨城県沖の超低周波地震については，赤丸印で示す．期間内に発生した M7 以上の地震の震央を黄色星印で併せて示す（ただし，3 月 11 日以降は東北地方太平洋沖地震の本震のみ）．



第２図．2003 年 6 月 1 日から 2011 年 11 月 1 日までの期間に検出されたイベントの時空間分布．検出されたイベントを防災科研 Hi-net 手動験測震源と照合し，対応する地震が見出されたイベントを灰色で，それ以外を赤色の点でそれぞれ示す．その他は第 1 図に同じ．



第３図．福島～茨城県沖で発生した超低周波地震のセントロイドモーメントテンソル解．超低周波地震のセントロイド位置を黒星印で示し，右側に最適なダブルカップル解とともに，セントロイド時刻，モーメントマグニチュード，セントロイド深さ，残差減少率（VR）を併せて示す．背景には，Asano et al. (2011) と同様の解析によるプレート境界型地震（期間：2011 年 3 月 11 日～ 10 月 20 日）のモーメントテンソル解を併せて示す．これらについて，カラースケールはセントロイド深さを，シンボルの大きさはモーメントマグニチュードをそれぞれ表す．

防災科学技術研究所資料